

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	流山市立児童発達支援センターつばさ		
○保護者評価実施期間	令和7年1月31日 ～ 令和7年2月28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和7年1月31日 ～ 令和7年2月28日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和7年1月31日 ～ 令和7年2月28日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1	(回答数) 0
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年5月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	市の施設であり、児童発達支援の他、外来療育や相談、保育園や居宅等の巡回相談などの各種支援を総合的に提供している。	相談支援専門員・心理士等・保育士・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等の多職種と連携を図り支援を行っている。	専門職を含めたケーススタディ検討の充実を図ることで、よりこどもや家庭環境等への多面的・総合的な支援を目指す。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先との調整について	支援やカンファレンスについて、訪問先との日程や時間調整が難しい。	ZOOM等を活用し、タイムリーな振り返りを行う。
2			
3			